2026年11月10日

各　位

会　社　名　オンコリスバイオファーマ株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　浦田　泰生
（コード番号：4588）
問 合 せ 先　執　行　役　員　秦　　耕平
（TEL.03-5472-1578）

腫瘍溶解ウイルス テロメライシンの新たな適応（喉頭がん・咽頭がん）での治験届提出に関するお知らせ

当社は、腫瘍溶解ウイルス　テロメライシン（開発コード：OBP-301）の新たな適応として、喉頭及び咽頭がんを対象とした Phase2 臨床試験（以下、「本試験」）の治験届を、PMDA（独立行政法人　医薬品医療機器総合機構）へ提出しましたので、お知らせします。

当社は、京都府立医科大学の研究グループなどを中心に治験ネットワークを構築し、2027年前半から本試験の投与を開始する計画です。

本試験は、喉頭及び咽頭がん患者を対象として放射線療法にテロメライシンを併用投与し、有効性と安全性を評価するパイロット試験です。外科的切除及び化学放射線療法の対象とならない患者、又はこれらの治療を希望しない患者を対象に実施します。

喉頭や咽頭は、のどを中心とした「発声」・「呼吸」・「嚥下」など、日常生活に重要な役割を担う器官です。喉頭は肺の入り口に位置し、声帯を振動させることで声を出したり、呼吸を助けたりする器官です。一方、咽頭は、鼻腔と口腔の奥の部分にあり、食べ物や空気の通り道であり、呼吸や食事、発声の補助などで重要な役割を果たしています。

当社は「切らずにがんを治療する」という開発コンセプトの下で、直腸・肛門の臓器を温存することを目指して、テロメライシンを開発しています。この度、新たに声帯温存を目指して、喉頭及び咽頭がん領域でもテロメライシンを開発することを決定しました。

本件による 2026 年 12 月期の決算数値への影響は軽微です。

以上